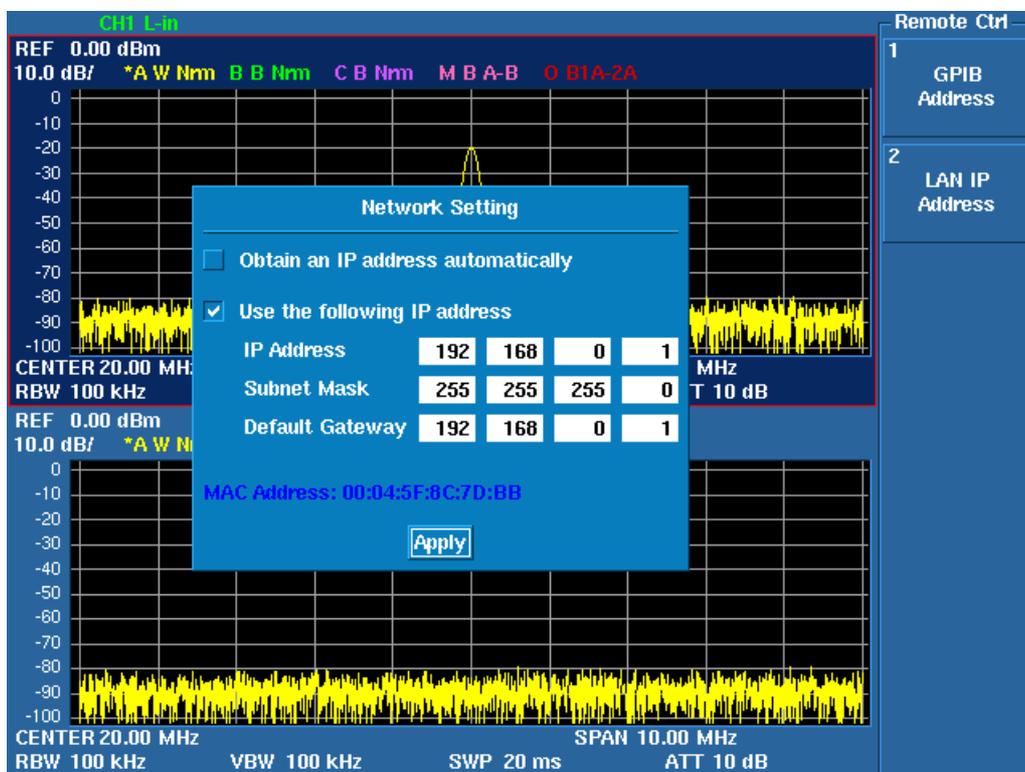
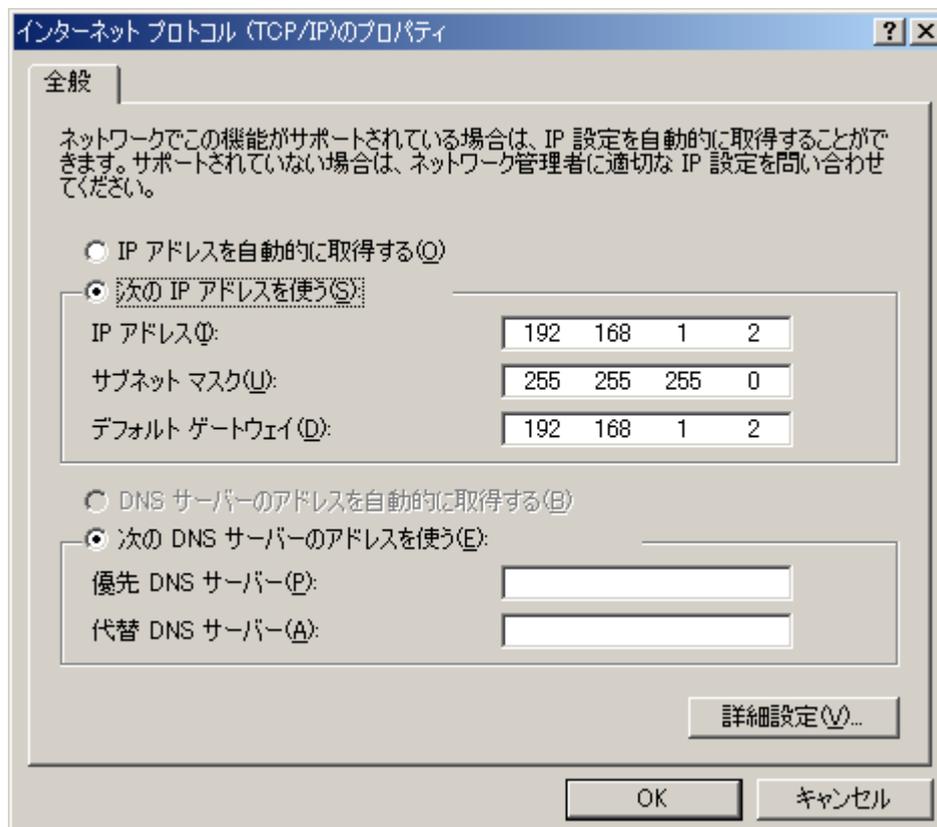
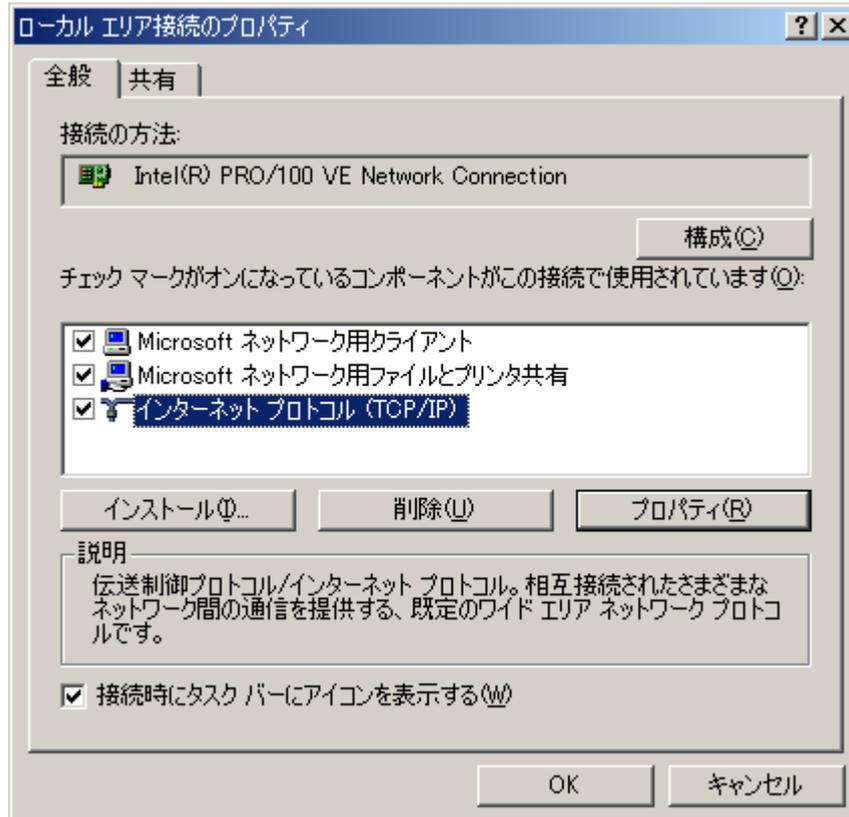


- 1 . パソコンにサンプル・ソフトウェア U3800 Power Trend をインストールします。  
 インストーラは PackageForU3800 フォルダー内にあります。  
 ソースファイルは Source(STD)にありますので Visual Basic から参照してください。

- 2 . スペアナ U3800 シリーズの IP アドレスを設定します。  
 パネルキーから、SYSTEM - Config. - Remote Control - LAN IP Address  
 下記の例は、1 対 1 接続 (ローカル接続/ LAN を経由しない) の場合です。  
 LAN (WAN) に接続する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。  
 (DHCP (自動アドレス取得) は Obtain an IP address automatically を使用します)



- 3 . パソコンの IP アドレスを設定します。(1 対 1 の場合) LAN 接続の場合は不要です。  
 マイネットワーク (Windows2000 の場合)  
 - 右クリック - プロパティ  
 - ローカルエリア接続 - 右クリック - プロパティ  
 - インターネットプロトコル (TCP/IP) - プロパティ  
 IP アドレスを設定します。(スペアナ U3800 と違うアドレスにします)



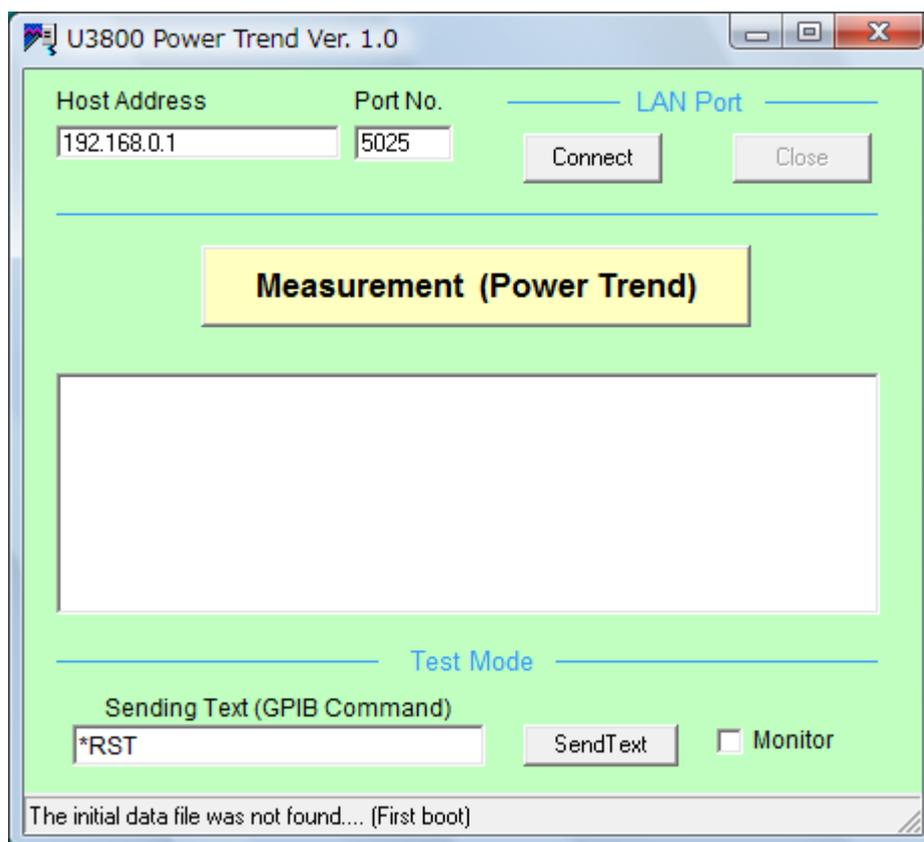
4 . LAN ケーブルを接続します。

1対1の場合は、クロスケーブルを使用します。

5 . サンプル・ソフトウェアを起動します。

スタート - プログラム - U3800 Power Trend - Power Trend を実行します。

スペアナの IP アドレスを設定します。( Port No.は 5025 です )



Connect を押すと、パソコンとスペアナが接続されます

( Connected がウインドウ下位位置のメッセージ行に表示されます )

ここで、**Measurement (Power Trend)** を押します。

参考：テストモードからスペアナをアクセスすることができます。

Sending Text 欄に、GPIB コマンドを書き、スペアナに送ることができます。

( また、Monitor をチェックしておきますと、通信 LOG が表示されます )

クエリー・コマンド ( CF?等 ) を送ると、データが取得できます。

上記の状態 ( \*RST ) で SendText を押しますと、スペアナは初期化されます。

( Monitor は **Measurement (Power Trend)** を実行する前には Off にして下さい )

## 6 . トレンド測定画面 (Measurement (Power Trend)を押すと表示されます)

### 測定手順

- A. パラメータを設定します。
- B. Setup SPA を押します。(パラメータがスペアナに設定されます)  
(詳細を設定したい場合は、ここでスペアナをローカルにして手動で設定します)
- C. START を押します。
- D. 測定が開始されます。測定データが表示されます。(測定時間は最大で7日程度です)
- E. 指定した測定時間が終了すると、測定データを保存し、終了のメッセージが出ます。  
(1秒間隔で1日測定すると、約10Mバイトのデータファイルになります)

### パラメータ

センター・スパン・レファレンスレベル・オフセットを設定します。

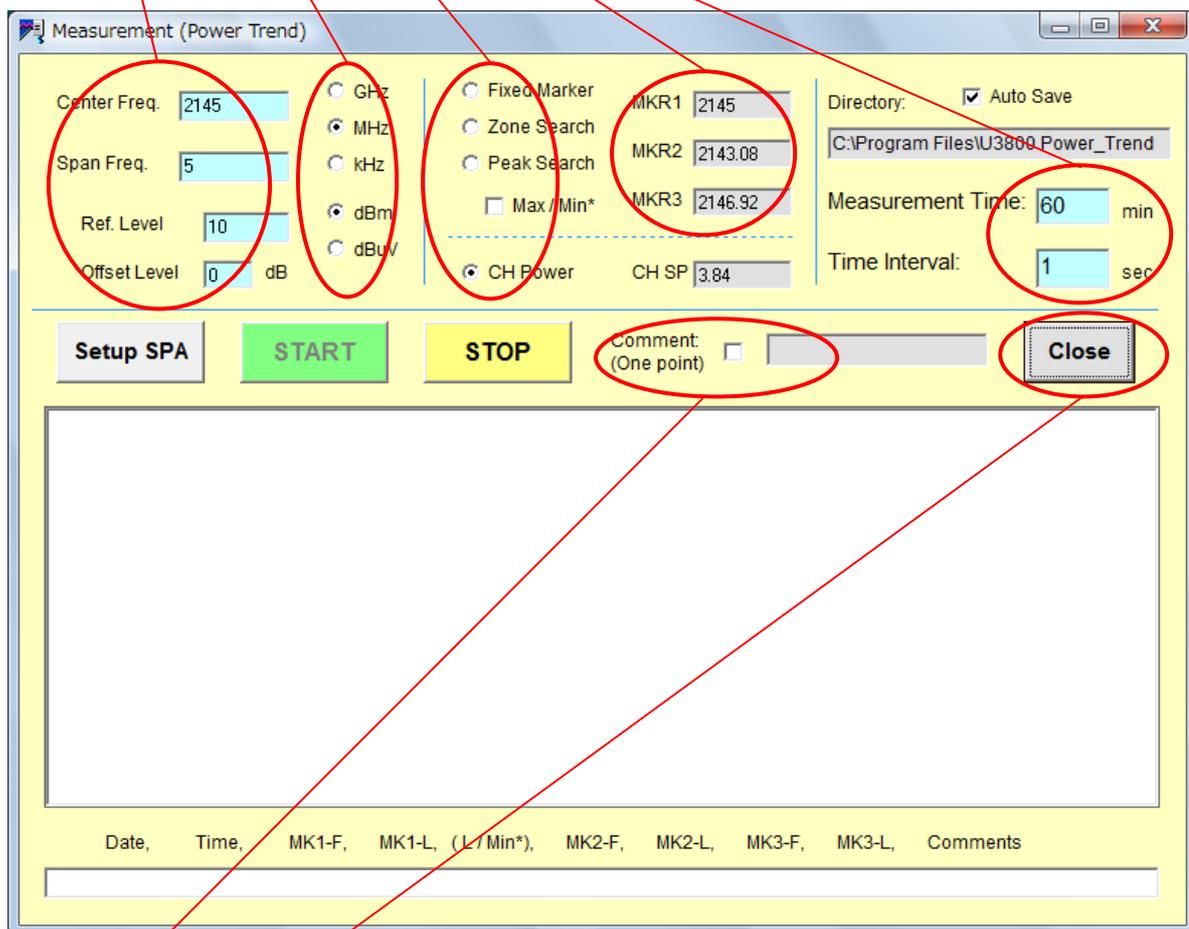
単位を選択します。(MKR1等にも共通です)

測定モードを選びます。(下記参照)

Fixed と Zone の時、測定周波数を入力します。

トータル測定時間、測定間隔時間を入れます。

(測定時間は多少誤差を含みます)



Close 時点の設定パラメータが保存されます。(次回に自動ロード)  
コメントが書けます。チェックを押した次の測定ポイントに保存されます。

## 測定モード

- A. Fixed Marker ; 指定された周波数のレベルを取得します。(3点)
- B. Zone Marker ; 指定された周波数の1 Div 範囲をサーチします。(3点)
- C. Peak Search ; 画面全体をサーチし最大点を求めます。(3点: 指定 F 不要)  
(ABC には Max/Min が使えます。データは測定間隔の間 (Time Interval) の Max データとなります。さらに、MKR1 のみ、Min データも取得します)
- D. CH Power ; チャネルパワーを求めます。データは1点です。  
(チャネル幅は CHSP に入力します)

## 測定データの保存

測定終了時、指定 Dir の下位に Data+MM+DD+HH+NN.csv というファイルができます。  
(ただし Auto Save が ON の時)(MM は月、DD は日、HH は時間、NN は分)  
新しいディレクトリーに保存したい場合は、一度 C:の下位に Windows メニューからディレ  
クトリーを作成します。そして、File 枠に C:¥作成 Dir 名を入力しておきます。自動的に指  
定 Dir に Data+MM+DD+HH+NN.csv が作成されます。

## 7. 測定例

Measurement (Power Trend)

Center Freq. 20 GHz  
Span Freq. 10 MHz  
Ref. Level 0 dBm  
Offset Level 0 dB

Fixed Marker  
Zone Search  
Peak Search  
Max / Min\*  
CH Power

MKR1 17  
MKR2 20  
MKR3 23  
CH SP 3.84

Directory:  Auto Save  
C:\Program Files\U3800 Power\_Trend  
Measurement Time: 60 min  
Time Interval: 1 sec

Setup SPA **START** STOP Comment (One point) Close

Date	Time	MK1-F	MK1-L (L / Min*)	MK2-F	MK2-L	MK3-F	MK3-L	Comments
2012-01-11	11:34:15	16900000	-77.78	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:16	17140000	-78.39	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:17	17320000	-78.03	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:18	16780000	-79.36	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:19	16590000	-79.96	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:20	16800000	-80.01	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:21	17100000	-79.03	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:22	16800000	-79.61	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:23	16780000	-79.43	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:24	17040000	-80.94	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:25	16880000	-79.17	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:26	17440000	-79.09	0.00	20000000			
2012-01-11	11:34:27	17450000	-79.65	0.00	20000000	-19.98	22510000	-79.06
2012-01-11	11:34:28	17120000	-80.66	0.00	20000000	-19.98	22600000	-80.02
2012-01-11	11:34:29	16720000	-79.27	0.00	20000000	-19.97	22510000	-79.72

## 8. 終了

測定画面から CLOSE で測定を終了します。  
初期画面の CLOSE で LAN 接続を終了し、“X” マークでプログラムを終了します。